

令和5年12月定例記者会見 市長挨拶

令和5年12月5日(火)15:00 庁議室

記者の皆様におかれましては、ご多忙のところ、ご出席を賜り誠にありがとうございます。

それでは、12月定例会 提出議案などの概要につきまして、ご説明申し上げます。

最初に会期でございますが、12月12日(火)から12月25日(月)までの14日間の予定でございます。

提出予定の議案につきましては、令和5年度 補正予算が 5件、 条例が 7件、その他の議案が 5件、人事案件が 1件、諮問が 3件、合わせて 21件でございます。

さて、これまで上尾市では、「子育て世代が頑張れるまち」を目指し、18歳年度末まで入院費の無償化を行うなど、子育て支援に関する取り組みを積極的に推進してまいりました。

今回、更に、子育てをする保護者の経済的な負担の一層の軽減を図るため、こども医療費の支給対象について、令和6年4月診療分から、通院医療費の対象年齢を、これまでの15歳年度末から、18歳年度末までに拡大するため、条例改正を提案させていただきます。

それでは、今定例会に提出する議案のうち、議案第76号「令和5年度上尾市一般会計補正予算第7号」について申し上げます。

本補正予算議案につきましては、ポイントが3つございます。

1点目は、先ほど申し上げましたとおり、こども医療費の支給対象について、令和6年4月診療分から通院医療費の対象年齢をこれまでの「15歳年度末」から、「18歳年度末」までに拡大することに伴いまして、その準備経費を計上するものでございます。

2点目は、国庫補助金の追加交付に伴い、工事等を前倒して実施するものでございます。これにつきましては、施工時期の平準化にも寄与するものでございます。

3点目は、令和6年度に証明書 自動交付機、いわゆるキオスク端末を、本庁舎と出張所に導入するにあたって、必要となる準備行為に着手するため、債務負担行為を設定するものでございます。

その結果、補正額は 7億 4,799万 9千円 となり、累計予算額は 775億 425万 8千円 となりました。

なお、先日、国会において総合経済対策を踏まえた追加の補正予算が可決・成立されましたことから、本市におきましても、住民税 非課税世帯への 1世帯あたり 7万円の給付など、準備が整い次第、12月定例会に追加提案を行う予定でございます。

主なポイントは以上でございますが、その他の議案、並びに、諸報告については、担当部長からそれぞれ説明いたしますので、よろしくお願い申し上げます。